

# 松本市西部地域公共交通協議会

平成20年6月6日設置  
平成21年3月24日連携計画策定



## 概要

合併により拡大した市域に対応し、交通空白地域の解消と効率的な公共交通手段を確保するため、既存の公共交通機関を最大限に活用しことを前提に、実現性の高い新交通システムの構築を目指し、総合連携計画に基づいた事業を実施します。

### ○コミュニティバスの実証運行及びそれに伴う事業

- ①運行車両  
小型車両(9人乗りジャンボタクシー)によるコミュニティバス方式
- ②運行ルート等  
平成21年度の利用状況、住民意見交換会の結果等を評価・検証したうえで、より利便性が向上するよう見直しを実施
- ③評価・検証  
実証運行に関わる評価・検証事業などを併せて実施

### ○既存公共交通改善のための事業

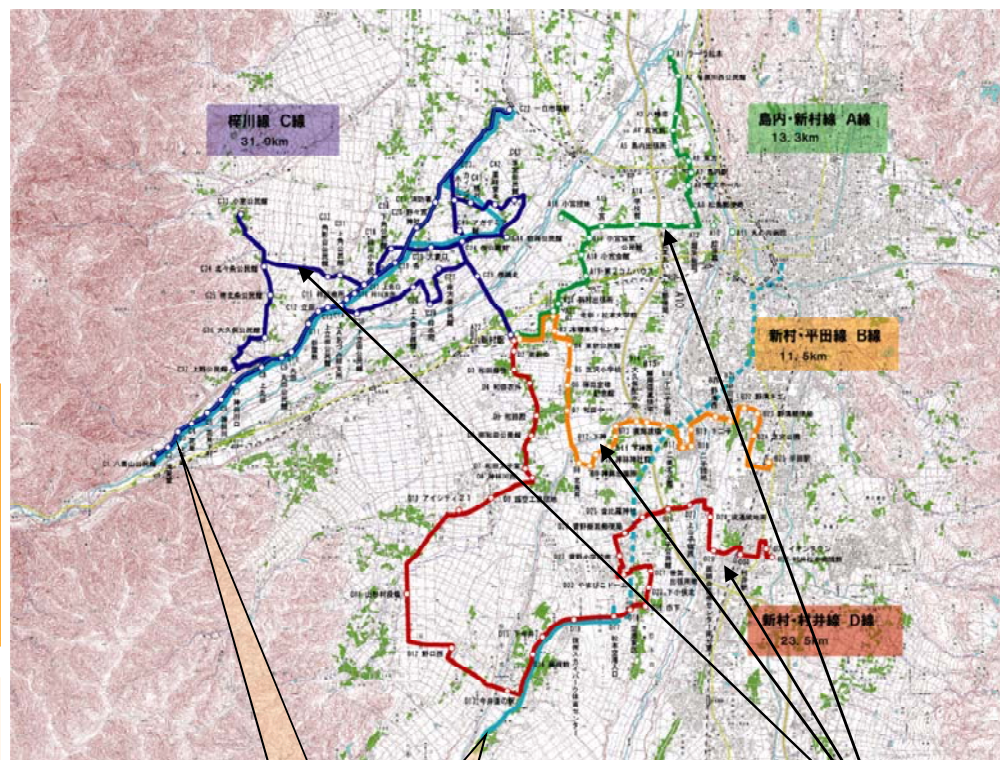
- ①廃止代替策としてバスを運行  
・梓川線全線(4月~7月)  
・空港・朝日線の信州まつもと空港⇄上今井の区間
- ②評価・検証  
一定期間における乗降調査を実施し評価・検証を実施

### ○公共交通利用促進のための事業

公共交通に対する啓発及び情報提供事業等を実施

### ○評価検証業務委託事業

連携計画に基づき事業を進めるにあたっての評価検証の実施



空港・朝日線

梓川線



コミュニティバスの運行(H22.8からのルート)